



セノーはミズノグループの一員です。

NIHONMEDIX

デイサービス 管理・運営・経営者必見

2025年「地域包括ケアシステム」構築に向けて

# 自立支援へ向けた機能訓練戦略セミナー

～IoT化による業務改善から保険外サービス導入まで～

日時

2019年

5月26日(日) 13:00~17:00

ミズノ淀屋橋店3階

〒541-8538 大阪市中央区北浜4-1-23



淀屋橋駅3出口からすぐ  
大江橋駅6出口から徒歩約3分

定員

30名

参加費

お一人様 3,000円(税込)

13:00 ~ 14:30(90分)

第1部  
第2部

セノーカラダ100年プロジェクト・

100年歩けるカラダをつくろう歩行育成プログラムパッケージのご紹介

『姿勢を整え、歩行を育成する体幹訓練器』

講師: 勝平純司(新潟医療福祉大学リハビリテーション学部准教授)  
(東京大学医学部附属病院22世紀医療センター特任研究員)



『歩行を計測・評価する歩行モニタリングシステム』

講師: 年岡英昭  
(住友電工株式会社 ライフサイエンス事業開発部センシング技術開発グループ長)



14:30 ~ 14:50(20分)

第3部

『IoTとは? 業務効率UP・個別データ管理トレーニングカルテSystem』

講師: 正分ゆい(株式会社ソフトアップJ福祉事業部 統括管理運営責任者 チーフ)



機器  
体験

14:50 ~ 15:20(30分)

■トランクソリューション

■キューズタゲウォーク

■スリングセラピーベッド モビラ

■脳ぼち(脳トレーニング装置)・トレーニングカルテ

15:20 ~ 17:00(100分)

第4部  
第5部

『理学療法士による保険外サービスの事例紹介』

講師: 藤野文崇(株式会社ソフトアップJ福祉事業部 技術部長)



『地域包括ケアに対応する通所介護の運営スタイル』

講師: 橋本真一(ポシブル医科学株式会社 運営本部 本部長)



共催: セノー株式会社



株式会社日本メディックス

日本メディックス担当: 大阪支店 長島茂雄 携帯: 090-3493-6123

## トランクソリューション



体幹と骨盤を整え、腰への負担を小さくしながらインナーマッスを活性化。歩行に不可欠な筋肉を鍛え、歩行能力を向上させます。



## キューズタグウォーク



「歩く」を見える化し、転倒予防や身体のゆがみを把握、リハビリの効果など、簡単に測定、わかりやすくご本人やご家族におしめしすることができます。



## 脳機能活性ソフト 脳ぽち



4つの脳機能を重点に独自のトレーニングを行う大型タッチパネル式装置



## モビラ



電動昇降ベッドと一体タイプのスリングセラピーベッドです



## 講師のご紹介

**勝平純司**:新潟医療福祉大学准・教授、東京大学医学部附属病院・特任研究員 専門は人間工学とバイオメカニクス。姿勢や歩行分析によって得られたデータを活用し、トランクソリューションを開発し、理学療法士を対象としたセミナーを開催している。

**年岡英昭**:京都大学工学研究科卒業、住友電気工業株式会社にて材料開発、マーケティング部門を経て、歩行センサー開発に従事ライフサイエンス事業開発部技術グループ長として技術を統括、材料開発からマーケティングを経験した技術者が、介護や病院の現場に足を運び、ニーズを吸い上げて商品化を実現した歩行状態を評価できる「Q'z TAG walk」を紹介します。

**正分ゆい**:卒業後、横浜の川和保育園にて保育士を務める。注意欠陥多動障、自閉症などの発達障害やダウン症の子供たちに向き合い全力を傾けること、特別ではなく普通に接することの難しさ重要性を体で学ぶ。地元大阪に戻り、社会福祉事業への関心から、介護施設にて勤務する。ライフワークとして、社会的に弱い人たちの支援につとめ「子どもライフサポートセンター」を運営そのご、介護施設での経験を活かしデイサービス統括管理者として、施設立上前から事業に加わり、これまでの現場経験、実際に施設を利用する要介護者の視点から施設空間および介護プログラム作り・設計・施設デザイン行う。

**橋本真一**:独立行政法人国立病院機構東名古屋病院付属リハビリテーション学院理学療法学科卒業の理学療法士。病院勤務を経て平成20年ポシブル医科学株式会社入社。現在は、運営本部本部長として、直営通所介護・訪問看護・訪問介護・居宅支援事業・FC事業を統括しながら、全国でリハビリテーションに関するセミナー等を開催中。

**藤野文崇**:河崎稜技術専門学校、大阪河崎リハビリテーション大学にて教鞭をとる。りんくう総合医療センターリハビリテーション科長として勤務後、株式会社ソフトアップJ福祉事業部技術統括を行う。大学勤務の頃より座位姿勢計測研究会に在籍し姿勢計測ソフトの啓蒙活動を行いながら複数の学会にて研究データを報告し現在も啓蒙活動を継続中である。

法人名		参加者名	
住所	〒	TEL	
E-MAIL		FAX	

FAX:04-7193-3327

E-mail:seminar@nihonmedix.co.jp